

第一号様式

監 査 概 要 書 (表紙)

平成 年 月 日提出

____ 財務(支)局長 殿

公認会計士の事務所名及び氏名又は
監査法人の名称及び代表者氏名(1)

Ⓜ

事務所又は監査法人の所在地

電話番号

監査会社名の一覧

(番号)

(本書面の枚数 表紙共 枚)

(日本工業規格 A4 210×297ミリメートル)

監査概要書

会社名 _____ (番号) _____
公認会計士の氏名又は監査法人の名称 _____

財務諸表 事業年度 第 期 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
連結財務諸表 連結会計年度 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

第一部 監査人等の概況

1 監査人の状況(3)

- (1) 監査人たる公認会計士又は関与社員の氏名
- (2) 補助者の人数
- (3) 監査人又は関与社員の異動状況

2 監査契約等の状況(4)

(1) 監査報酬の額

本事業年度	前事業年度	備考
千円	千円	

(2) 監査契約の解除

3 品質管理の状況(5)

- (1) 品質管理を担当する部署及び責任者の氏名
- (2) 意見審査を行った公認会計士又は監査法人の担当者の氏名

第二部 監査の実施状況等(6)

1 監査の実施状況(7)

従事者の内訳	人数	従事日数又は時間数
監査人たる公認会計士 又は関与社員		
公認会計士		
その他		
計		

2 監査の実施において特に考慮した事項等(8)

(1) 初度監査における引継ぎの有無

.....

(2) 監査計画の策定及び監査手続の実施において特に考慮した重要な事項

.....

(3) 内部統制の重要な不備に関する経営者等への報告の状況

.....

(4) 不正及び違法行為に関する対処の状況

.....

(5) 経営者等とのディスカッションの状況

.....

3 他の監査人の監査結果等の利用状況(9)

.....

4 追記情報の有無及び事由

.....

5 監査意見等に関する事項(10)

(1) 表明した監査意見

(2) 無限定適正意見以外の意見又は意見を表明しない場合の理由

.....

(3) 審査の状況

.....

(記載上の注意)

(1) 一般的事項

- a 共同監査の場合には、監査人（監査契約を締結している公認会計士又は監査法人をいう。第一号様式から第三号様式において同じ。）それぞれの氏名及び共同監査である旨を記載すること。
- b 前一年内に監査法人の名称に変更があった場合にはその旨を付記すること。
- c 監査を行つた財務諸表等に係る事業年度又は連結会計年度を記載すること。

(2) 複数の会社の財務諸表の監査に係る監査概要書を一括して提出する場合には、当該会社の会社名及び当該会社の提出した有価証券届出書又は有価証券報告書に付された会社の番号を記載すること。

(3) 監査人の状況

「監査人及び関与社員の異動状況」には、当事業年度の間会計期間又は前事業年度の監査人又は関与社員が当事業年度の監査人又は関与社員と異なる場合に、当事業年度の間会計期間又は前事業年度の監査人又は関与社員の名称又は氏名を記載すること。

(4) 監査契約等の状況

- a 「備考」欄には、監査報酬の対象となる監査の種類を記載すること。
- b 「監査契約の解除」には、監査報告書を被監査会社に提出した後、監査概要書の提出までの間に監査契約の解除があった場合に、その旨及び理由を記載すること。

(5) 品質管理の状況

意見審査を他の公認会計士又は監査法人が行つた場合には、その旨、当該公認会計士の氏名又は監査法人の名称及び担当者を記載すること。

(6) 「監査の実施状況等」の2から5に掲げる事項の記載は、当該事項に該当する場合に記載すること。

(7) 監査の実施状況

- a 従事者の内訳中「その他」には、公認会計士以外の補助者の人数及び従事日数を記載すること。
- b 従事日数については、時間で記載することも妨げないこととする。

(8) 監査の実施において特に考慮した事項等

- a 「初度監査における引継ぎの有無」には、引継ぎの有無及び引継ぎがなかった場合の理由を記載すること。
- b 「監査計画の策定及び監査手続の実施において特に考慮した重要な事項」には、経営環境の重大な変化、経営上の重大な問題の発生等、当事業年度の監査計画の策定において特に考慮した有用な事項及び監査手続の実施に特に重要な影響を及ぼした事項について記載すること。
- c 「内部統制の重要な不備に関する経営者等への報告の状況」には、内部統制の重要な不備についての経営者等への報告の状況及びその概要並びに改善の状況について記載すること。
- d 「不正及び違法行為に関する対処の状況」には、重大な不正及び違法行為がある場合に、経営者等への報告の状況、監査計画の修正及び財務諸表への影響の有無等について記載すること。
- e 「経営者等とのディスカッションの状況」には、経営者等と行ったディスカッションについて、その対象者及び回数を記載すること。

(9) 「他の監査人の監査結果等の利用状況」の記載は、重要な子会社等について他の監査人の監査結果を利用した場合に、当該他の監査人の名称及び監査結果を利用した範囲（子会社等の名称を含む）を記載すること。

(10) 監査意見等に関する事項

- a 「表明した監査意見」には、無限定適正意見、意見の除外に係る除外事項を付した限定付適正意見、監査範囲の制約に係る除外事項を付した限定付適正意見又は不適正意見若しくは意見を表明しなかったかを記載すること。
- b 「審査の状況」には、監査実施中における審査及び意見審査の実施の回数を記載すること。

中間監査概要書（表紙）

平成 年 月 日提出

____ 財務(支)局長 殿

公認会計士の事務所名及び氏名又は
監査法人の名称及び代表者氏名

____[㊞]

事務所又は監査法人の所在地

電話番号

被監査会社名の一覧

(番号)

中間監査概要書

会社名 _____ (番号) _____
公認会計士の氏名又は監査法人の名称 _____

中間財務諸表 第 期に係る中間会計期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
中間連結財務諸表 中間連結会計期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

第一部 監査人等の概況

- 1 監査人たる公認会計士又は関与社員の氏名
- 2 補助者の人数
- 3 監査人及び関与社員の異動状況
- 4 意見審査を行つた公認会計士又は監査法人の担当者の氏名

第二部 中間監査の実施状況

従事者の内訳	人数	従事日数又は時間数
監査人たる公認会計士 又は関与社員		
公認会計士		
その他		
計		

- 3 追記情報の有無及び事由

- 4 中間監査の監査意見

(記載上の注意)

監査概要書に準じて記載すること。

第三号様式

特定有価証券に係る監査等概要書（表紙）

平成 年 月 日提出

____ 財務(支)局長 殿

公認会計士の事務所名及び氏名又は
監査法人の名称及び代表者氏名

_____ ㊞

事務所又は監査法人の所在地

電話番号

(本書面の枚数 表紙共 枚)

(日本工業規格 A 4 210×297ミリメートル)

(監査人の氏名又は名称)

特定有価証券の名称 (番号)	監査対象の財務諸表等 の計算期間	監査人たる公認会計 士又は関与社員名	監査日数 又は時間	監査報酬	備 考
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				

(記載上の注意)

- 1 特定有価証券ごとに名称及び有価証券届出書、有価証券報告書又は半期報告書に付された番号を記載すること。
- 2 監査又は中間監査の別を備考欄に記載すること。